

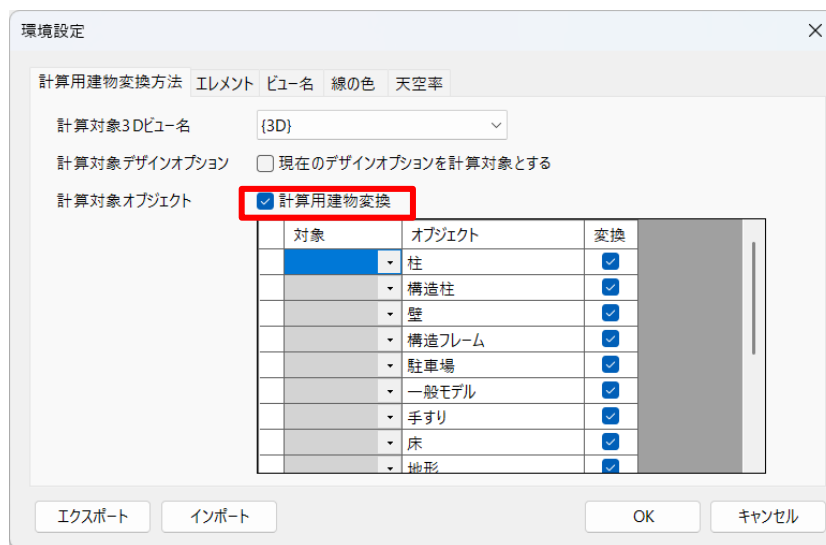
## ADS-BT for Revit Ver14.00/15.00 追加項目

ADS-BT for Revit Ver14.00（Revit2025 対応版）および、  
ADS-BT for Revit Ver15.00（Revit2026 対応版）における追加項目は以下の通りです。

### [1] 計算用建物変換

計算対象オブジェクトを基に、計算用に最適化されたモデルに変換、作成する機能を設けました。

これにより、複雑なオブジェクトでも計算処理の高速化が可能です。



ADS-BT メニュー>環境設定  
・計算対象オブジェクト：計算用建物変換

※計算対象オブジェクトが複雑な場合、正確に変換されないことがあります。

本機能で生成されるモデルは、処理速度を優先した簡易的な形状です。

※変換実行時、「FramedMass\*\*\*\*.rfa」が同一フォルダに生成されます（削除可）。

## [2] 計算用建物再利用

計算用建物変換モデルを作成すると、以降の各計算はこのモデルに対して実行されます。  
（「計算用建物再利用」が自動的に有効になります）



※計算対象オブジェクトを変更しても、既存の変換モデルには反映されません。  
反映する場合は、「計算用建物再利用」をクリックして無効にしてください。  
あらためて変換モデルを再作成します。